

令和7年度（2025年度）

大淀中学校 学校経営方針

- 1 校是**
- 2 学校教育目標**
- 3 大淀中学校として育みたい資質・能力**
- 4 目指す姿（学校の姿・教職員の姿・生徒の姿）**
- 5 具体的な実践**

1 校是

「自立」

2 学校教育目標

「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

3 大淀中学校の生徒に育みたい資質・能力

読解力 (情報活用力・倫理的思考力・情報選択力・課題設定力・対話力)

表現力 (自己理解力・他者理解力・状況理解力・言語力・創造力)

探究力 (批判的思考力・実行力・協働力・洞察力・忍耐力)

4 目指す学校の姿

「情熱的で、面倒見のいい、熱い、愛にあふれた学校」

- 目標に向かい、生き生きと、一生懸命活動している学校
- 「学校が好き!」、「学校が大切!」と言える学校
- 心が通じ合え、信じ合えている学校
- どこよりも「愛」と「絆」で結ばれ、魅力的で、愛着が持て、敬愛できる学校

5 目指す教職員の姿

「理念・情熱・使命感」

- 目指す目標に向かい“生徒のために”を合言葉に、与えられた責任を、個々に持つ能力を最大限に發揮し、果たす教職員集団
- チームとして補い合い、常に上を目指して高め合う教職員集団
- 行動ありきの教職員集団
- 自らの使命・存在意義を示すために、常に自らの課題を明確にし、日々研鑽に励む教職員集団
- 生徒一人ひとりを大切にし、長所を見つけ、伸ばせる教職員集団
- 目標達成のために、自ら提案し、責任を持って実行する教職員集団

6 目指す生徒の姿（卒業時の姿）

■ 真理を探求する生徒（自主・自律）

→育む資質能力を明確化した学力向上

■ 他者との絆に感謝する生徒（共生）

→思いやり心・やさしい心・あたたかい心を基盤にした人権環境の構築

■ T P Oを正しく判断する生徒（自主・自律・共生）

→礼儀・節度・規範意識の高揚と社会常識の習得

→ルールの意味を考える（学校は、みんなが楽しめるところ、色んな人がいるところ）

7 具体的な実践

① MLAについて

■ 教職員に対する理論研修

欲求理論（4月）行動理論（5月）ソーシャルボンド理論（6月）愛着理論（7月）

■ 生徒会が主体となって、PBIS の行動目標を生徒会の4ヶ条に照らし合わせて、3期別に設定する。

第1期（4月～8月） 第2期（9月～12月） 第3期（1月～3月）

- 品格教育の行動目標に合わせて道徳科の内容を考える。
- 品格教育の行動目標に合わせて SEL（年間10回）の内容を精選する。
- 品格教育の行動目標に合わせて、品格教育ポスターを前月20日までに完成する。

② 人権学習について

- 1年生 前期：LGBTQ（講演） 後期：障害者差別
- 2年生 前期：いじめ 後期：外国人差別
- 3年生 前期：いじめ 後期：同和問題

③ 授業について

- 教科会でお互いに協力して授業方法の困りを共有し改善策を考える。
- 役割分担表を活用して協同学習を推し進める。
- 身につける資質能力を授業開始時に提示する。
- 「学ぶ価値を見いだす」→「学習方略」→「メタ認知」の授業展開を行う。
- 単元計画について教科会を通して綿密に考える。
- 章末テストを定期テストと混同せずに能率的な問作を行う。
- 学習確認プログラムの結果を分析して授業改善に適宜行う。

④ ピアサポートについて

- グループで活動できる内容について年間を通して模索しながら実施する。
- 体育大会は、縦割り活動を入れて実施する。
- 合唱コンクールは、呉竹文化ホールで実施する。

⑤ T P Oについて

- 全校集会の集団指揮は生徒が行う。
- 全校集会の整列時に、生徒の指示のもと生活保健委員会の生徒が服装点検を行う
- 各種委員会の際、委員会に属さない部活動部員にて30分の清掃活動を行う
- 花壇の整備・管理を美化委員会で行う
- 校則の見直し会議は、生徒会本部の生徒・生徒指導委員会の教員にて行う

⑥ チーム担任制について

- 1年生・2年生で実施する。
- 1年生は3クラス単位、2年生は2クラス単位で実施する。

⑦ 総合学習ゼミ方式の実施について

- 3年生が、1学期に探求テーマを考える。
- 1・2年生が興味を持った3年生の探求ゼミで2学期以降に一緒に探求していく。

⑧その他

- 「世界の1つだけの花」を中心とした、生徒のいいところ探しを行う
- CSタイムは、年間10回実施し全教職員で1人1人の生徒を大切にする関わりを実践する
- SEL（社会性と情動性の学習）の授業を、年間12回実施する